

第 12 回運営推進会議 議事録

事業所名	地域密着型通所介護 レコードブック川越大手町
担当者	管理者 小椋 春菜
所在地	川越市大手町8-6カーサボスコ1階T-103
開催日時	令和7年10月21日 火曜日 PM13:00
開催場所	レコードブック川越大手町
出席者及び 議事録送付先	<p>当職員:小椋、加納、田島 看護師5名 ドライバー1名 (計9名 後日情報共有)</p> <p>ご利用者代表 砂田 早紀子 様 川越市地域包括支援センターきた 原嶋 文子 様 川越市自治会 第四支会 山崎 耕一郎 様 川越市民生委員 水村 富美子 様</p>
当事業所の運 営状況	<p>令和7年10月現在 利用者登録人数 118名(男性21名、女性97名) 事業対象者含む要支援の利用者登録人数 65名 要介護の利用者登録人数 53名 介護度の内訳 事業対象者 11名、要支援1 28名、要支援2 26名 要介護1 28名、要介護2 18名、要介護3 5名、要介護4 2名、要介護5 0名 定員 18名 営業時間 月～金 ※祝日は営業 人員配置 施設管理者・生活相談員・運動指導員・看護師(機能訓練指導員) 年齢の内訳 【要支援】 75歳以上80歳未満 16.7% 80歳以上 85歳未満 25.8%、85歳以上90歳未満 33.3% 90歳以上 21.2% その他 3% 【要介護】 75歳以上80歳未満 13.0% 80歳以上 85歳未満 26.9%、85歳以上90歳未満 22.2% 90歳以上 25.9% その他 12%</p>
研修報告	<p>1、感染症発生時のBCP(業務継続)訓練 フロア内でノロウイルスの嘔吐を想定 嘔吐物処理者と補助者、利用者に役割分担し訓練を実施。嘔吐処理の拭き上げ方、汚染エリアと清潔エリアの区別等、感染を広げないよう知識を深めることができた。</p> <p>課題 マニュアルを確認しながら行ったため、嘔吐処理(拭き上げ方・ガウンの着脱)に時間を要した。実際の現場で円滑にできるようにする。</p> <p>2、災害発生時のBCP訓練(炊き出し訓練) 【訓練の目的】 災害発生時における非常食の炊き出し体制を確認・習熟する。職員の連携を深め、混乱を防ぐ。 食材・機材・人数の適正確認。帰宅困難時、利用者への食事を中断しないための備え。 【訓練の想定】</p>

	<p>震度6強の地震が発生し、ライフライン(ガス・電気)が一部停止。PHEV車両を使用して、電気炊飯器の炊き出しを行う。</p> <p>【必要物品】(事前に準備・点検)</p> <p>PHEV車両・電気炊飯器・非常用折畳みテーブル・しゃもじ・非常食(米、レトルト、缶詰など)・水(飲料用・調理用)・食器(紙皿・紙コップ・割り箸など)・手袋・エプロン・消毒液・ごみ袋・新聞紙・雑巾・火気消火器・マニュアル</p> <p>【訓練手順】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 開始前の準備(30分前) <p>参加者集合・点呼・注意事項伝達、訓練内容説明(災害想定・メニュー・手順)、器具・食材の点検と配置</p> ② 調理開始 <p>手洗い・手指消毒の徹底、食材の確認と下準備(米に水を注ぐなど)、電気炊飯器にて調理開始(安全確認を常に実施)</p> ③ 配膳準備 <p>食器配布(衛生面に注意)、必要に応じてトレーで運搬、利用者・参加者への配膳(安全第一で)</p> ④ 食事提供 <p>声かけ・見守りしながら提供、アレルギーや体調確認に配慮</p> ⑤ 片付け <p>食器類の処理(使い捨てまたは洗浄)、ごみの分別・廃棄、器具の冷却・収納、使用した全ての電源OFF確認</p> <p>課題</p> <p>一部の利用者から箸が使いづらい。スプーンが良かったと訴えがあった。</p> <p>⇒その原因は指が不自由であった。このことを踏まえ飲食に関し様々なケースは十分ありえる。</p> <p>箸以外の食器(スプーンやフォーク・ストローなど)を予め用意しておき、個々の利用者に配慮した配膳を行う。また、今回はアレルギーや認知症の方、特段口腔機能が弱い方はいなかったがこちらで禁忌事項を把握している利用者に対しては、問題ない食事であるか本人とヒヤリングして同意のもと提供できる体制をとる。</p> <p>リアリティーに欠けていた点があった。(停電時、給茶機は使用できない。ペットボトルで提供)</p> <p>⇒次回はリアリティーを持たせた内容を考慮し、訓練を実施する。</p> <p>みんなが取る、おかげの盛り付け皿には衛生面に配慮して専用箸を用意すべきだった。</p> <p>⇒訓練時、漏れや忘れるのが無いよう、具体策を盛り込んだマニュアルを作成する。</p> <p>役割分担をもう少し細分化した方が作業効率は上がるのではないか。</p> <p>⇒訓練マニュアルを作成する際、各役割分担を細分化する。それを事前ミーティングの際、明確にしてワンチームとして臨む。</p>
イベント紹介	<p>下記日程はイベントの実施。狙いは満足度向上とキャンセル防止・振替増回の促進。</p> <p>お盆 8/11(月)～15(金)→かき氷イベント・ゴルフ</p> <p>敬老の日 9/15(月)～9/19(金)→紙コップ飛ばし対決</p> <p>ハロウィン 10/20(月)～10/24(金)→お手玉飛ばし対決</p> <p>今回は初の試みで、お盆期間にかき氷イベントを実施。懐かしいかき氷に喜ばれる方が多くいらっしゃった。来年以降、35℃以上の日はかき氷イベントの実施を検討することとした。</p>
ヴィブラ体験会	<p>今回はヴィブラ体験会を行った。</p> <p>実際にヴィブラ体験をしていただき、効能に関して理解を深めた。</p> <p>振動マシンとは通常の約2倍の重力が体にかかることで運動効果を高めることができる。この重力のおかげで短時間で効果を出すことができる。筋力低下、浮腫み、腰痛、膝痛、肩こり、便秘、肥満、筋肉硬縮等々に効果がある</p> <p>高齢者に使うメリット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心拍や関節に負担をかけずに筋肉をつける ・眠った筋肉を動かし、動作に使われる筋肉を増やす

	・動作の速度が増大する
質疑応答	<p>原嶋様より ・自立の方が多いと思っていたので、介護 4 の方がいらっしゃるのはびっくりした ・席の配置が毎回違うので、いろいろな方と話ができるので良いと聞いた、そのように配置されているのか →いろいろな方とコミュニケーションをとって頂きたい、新しい方が入りやすいような雰囲気作りを意識している</p> <p>・山崎様より 認知症の方はどれくらいいるのか →認知症の度合いにもよるが、例えば数分前に話したことを忘れてしまうような方は 10%くらい。</p> <p>・砂田様より →自分が通っているレコードブックの運営状況を知れてよかったです、とても良い時間でした</p>
次回の開催 予定	日時:令和 7 年 4 月吉日 場所:レコードブック川越大手町 店舗内にて